

平成20年6月17日

PTA会員各位

岩手大学教育学部附属小学校  
PTA会長 鈴木 篤雄  
文化教養部長 山部 圭子

### 第1回「家庭教育学級講演会」を終えて（ご報告）

初夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて5月30日、「自然界から学ぶ親子の愛情」～生きる力を育むために～と題しまして、若竹ホールにて講演会を開催いたしました。当日は、多くの皆様にご参加・ご協力をいただきまして、感動のうちに終了することができました。

講演会では、講師の阿部昭三郎先生からサバンナの素晴らしい映像とそこでたくましく生きる野生動物のお話を頂きました。そればかりか阿部先生のご厚意により自作のポストカードもいただくことができました。また、自作のカレンダーの写真を職員室前の掲示板に拡大して掲示しておりますので、どうぞご覧ください。以下、講演内容の一部をご紹介します。

#### 「自然界から学ぶ親子の愛情」～生きる力を育むために～

##### アフリカの学校と子供たち

アフリカの子供たちは、用意された給食の半分以上を残します。それは、家に持ち帰り、親・兄弟に食べさせるためです。また、動物に襲われる危険があるので、集団下校をしているのですが、上級生は下級生の面倒をととてもよく見ます。アフリカでは、子供同士の争いがほとんどありません。我慢強さ・辛抱強さ・思いやり…、物が無い所ほど、助け合いやかばい合いという、人間の本来のやさしさが無言のうちに伝わってくるように感じます。このような環境で育った子供たちは、協調性や自分の役割を身を持って感じていくようです。

##### 動物の子育て

サバンナで、動物たちはどんな厳しい環境でも子供を育てていきます。私たち人間は、しつけをするために「言葉」を使います。いろいろと言う人、放っておく人、中には暴力で我が子を傷付けてしまう人もいます。動物には言葉はありませんので、生きていくための教育は親が身をもって示していました。

あるライオンの話です。死んでしまった赤ちゃんを、母親のライオンが三日三晩、なめたり口にくわえたりして、何とか起こそうとしていました。仲間が迎えに来てでも死んだ赤ちゃんを離さず、水で洗ってきれいにしていました。その、締めきれない様子を見ていると、限りなく深い愛情を感じます。そして、動物でもこんなに悲しい顔をするのか?とはっとすることがあります。

阿部先生の気持ちの込められたご講演が会員の皆様の子育て等の参考となれば幸いです。

## 講演会アンケートより

★とても素晴らしかったです。動物の言葉ではなく大人（母親）の様子を見て学ぶ姿や、一つになって生きるために戦う強さを見ることが出来てよかったです。地球の大自然の中で、ただ生きる事に生きている動物と人間の私たちと何の違いもないのに、こんなに生きることへの欲が違うことに情けなさをお伝えしました。是非、子供たちにも、この素晴らしい時間を与える機会があるといいのかなと思います。

★動物は、言葉は話せないが、子育てを態度で教えて行くと始めにおっしゃっていたのが印象的でした。自分の姿や行動が、幼い子にいろんな事を教育すると言う事にハッとさせられました。サバンナの厳しい掟は、生きることにとてもすぐ考えさせられ、もっとたくさん見たかったです。ラストの映像には涙が止まりませんでした。忘れていたいろんな物が、次々湧き上がっていきました。

★是非、子供たちにも見せたい映像だと思いました。動物の母性本能は、とても強く、人間と変わらない…それ以上のようだと思います。人間は言葉がある分、口うるさくなりますが、動物の親の仕方を少しでも見習いたいと思いました。子を大切に思う気持ちは、動物も人も同じですね。

★サバンナで生きている動物たちは、何でドラマチックに生きているんだろうと改めて思いました。あの姿こそが生きるということなんだろうなと思います。私たちも、もっと「生命」について、もう一度考えて、謙虚に一生懸命に生きていかなければ…と心があらわれるような映像でした。ありがとうございました。

★素晴らしい講演会でした。言葉がなくても親子のつながりはできるものなんだと感じる事ができました。この講演会にあたり、とても素晴らしい映像にも関わらず、暗幕などもう少し時間をかけて用意するとよかったですと思います。

ここに掲載させていただいたご意見・ご感想は、参加された方のアンケートの一部です。今後の活動の参考にさせていただきたいと思っております。子供に観せたい、聞かせたいという声が多数寄せられましたので学校側にお伝えしております。アンケートにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

なお、今回の講師謝礼は、阿部先生のご意向により、アフリカの学校にサッカーボールを寄贈する資金に当てて頂くことになりました。

以上をもちまして、講演会の報告とさせていただきます。